

美サンラン[®] イースター[®]

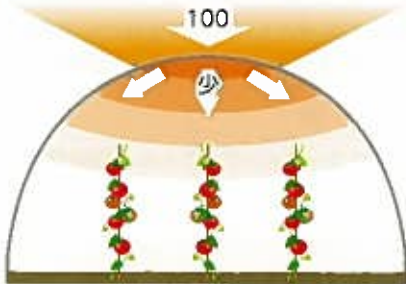
ハウスの中に入る光線が
適度な散乱光となり、
ハウス全体に
光がゆきわたります。



美サンランイースター

美サンランイースターの特長

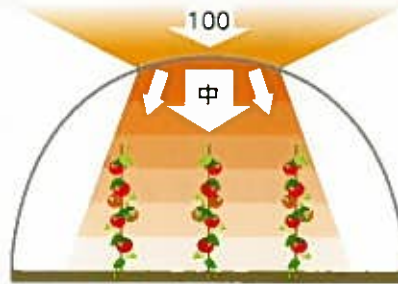
一般梨地フィルム(散乱光強度=強)の場合



一般梨地フィルム(散乱光強度=強)はフィルムを通った光の散乱角度が大きいのでハウスの外に逃げる光が多い。

なんとなく、
光がぼんやりと感じる。
ハウスの中から、
雲の確認がしにくい

美サンランイースター(微散乱光)の場合



美サンランイースター(微散乱光)はフィルムを通った光の散乱角度が小さいのでハウスの外に逃げる光が少ない。

ハウスの中は明るく感じる。
ハウスの中からは雲の存在と動きがわかる

冬期・曇天時の光量の確保ができ、
生育遅れの回避が期待できます!!

見え方の比較



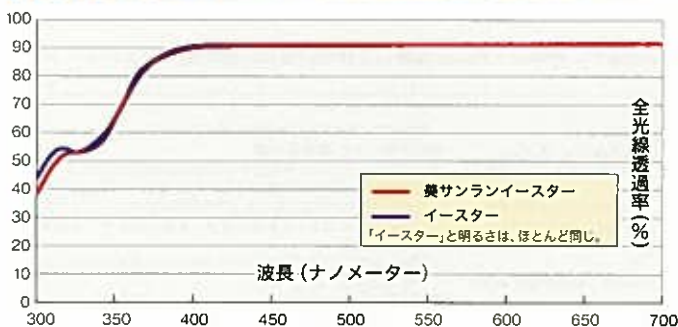
美サンランイースター



イースター

光線透過特性

三菱樹脂アグリドリーム開発センター



美サンランイースター規格表

性質	厚さ (mm)	幅 (cm)
防霧、無滴、散乱光	0.075、0.1	製品の規格については、最寄りの販売店にご相談ください。

① 微散乱光

フィルムを通った光が、散乱光となりハウス全体にいきわたります。今までの散乱光フィルムと比べてください。明るさが違います。

② 無滴性能が持続

無滴剤をフィルム内面にコーティング。フィルム展開期間中、無滴性能が持続します。

美サンラン[®] イースター[®] UVカット

美サンランイースターの特長にUVカットの性能をプラス!

UVカットと美サンランのダブル効果でハウスの中に新しい光を!!

UVカット効果

虫害が
少なくなります
紫外線をカットするので、
スリップス・アブラムシ・コ
ナジラミなどの害虫の活
動が鈍くなります。

病虫害の
抑制効果が
あるので、
少農薬栽培に
つながります

マルハナバチ 利用について

ハチの種類・個体差、ハウスの構造、気象条件、農薬の影響、花粉量等によって、飛翔に差が出る場合があります。

作物の生育が よくなります

葉や茎の生育を抑える紫外線をカットするので、作物の生育が促進されます。

病害を大幅に 抑えます

灰色カビ病・菌核病は、紫外線をカットすると、菌糸の状態で生育が止まるので被害は軽くて済みます。

美サンランイースター UVカットの特長

① 紫外線カット性能を付与

380nm以下をUVカット。しかも、紫外線カット効果が長持ちします。

② 微散乱光

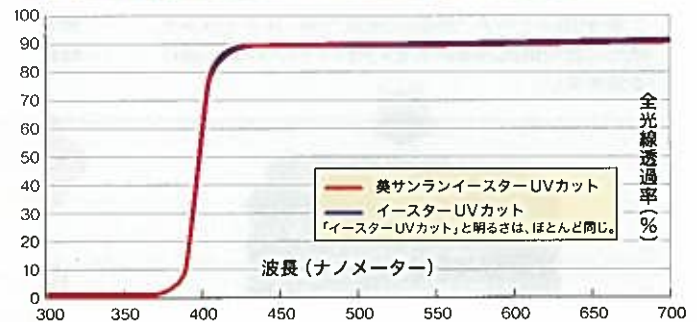
フィルムを通った光が、散乱光となりハウス全体にいきわたります。今までの散乱光フィルムと比べてください。明るさが違います。

③ 無滴性能が持続

無滴剤をフィルム内面にコーティング。フィルム展張期間中、無滴性能が持続します。

光線透過特性

三菱樹脂 アグリドリーム開発センター



美サンランイースター UV カット規格表

性質	厚さ (mm)	幅 (cm)
防霧、無滴、散乱光、UVカット	0.075、0.1	製品の規格については、最寄りの販売店にご相談ください。

「美サンランイースター」 「美サンランイースター UV カット」についてのお願い

冬期および曇天が続いた場合、透明フィルムと比較して作物の生育に差が出る場合があります。

- ◆「美サンランイースター」
「美サンランイースター UV カット」に関する注意
- ①フィルムには、表と裏があります。フィルムに印刷された文字がハウスの外側から正しく読めるようにお張りください。
 - ②フィルム内側の無滴面を強くこすらないでください。特に展張時に引かずらないでください。無滴塗膜表面が傷つき、すぐれた無滴性が損なわれることがあります。
 - ③塗布無滴のフィルムは、ヌレ始めにガラスのように一時的に細かい水滴が付着して曇ることがあります。水滴が流れ始めるまでの過渡的な現象であり、無滴性能は低下していません。
 - ④フィルムのシワ・たるみをとるようにお張りください。塗布無滴は、フィルム裏面を流れる水滴の量が多いため、ハウス内への水滴の落下の原因になります。
 - ⑤ハウスバンドは、こすれによる破れやバンドによって発生したシ

- ポリジブの部分からの水滴落下の原因となります。
- ⑥展張期間、保管するときは、フィルムをよく乾燥させてください。
 - ⑦濡れたまま巻上げ・たくし上げなどで長期開放放置すると、塗膜どうしがつくことがあります。
 - ⑧この製品は絞りを使用した場合、性能が低下することがあります。
 - ⑨展張の際、製品と同様の「上手にお使いいただくためのおねがい」を必ずお読みください。
- ◆農POフィルムに関する注意
- ①フィルムの劣化を早めますので、ハウス内外で硫黄燻蒸および硫黄系薬剤の散布をさけてください。ハウス近隣で硫黄系薬剤を使用した場合も、同様の劣化（いたみ）が発生するおそれがあります。
 - ②農POと農どを裏面等で密着させて（重ねて）使用する事は、おやめください。
 - ③高温時にフィルム同士が熱融着することがあります。展張前や保

- 管時には、直射日光・水ぬれを避けてください。
- ◆UVカットに関する注意
- ①ナス栽培とミツバチを利用する栽培には使用できません。
 - ②病虫害に対する効果は抑制効果であり、殺虫・殺菌効果ではありません。作物の状況に応じた適切な防除作業を行ってください。
 - ③生育が旺盛になることがあります。草勢に見合った肥培管理を行ってください。
 - ④地域やハウスの使用条件により、UVカット持続性に違いが発生することがあります。
- ◆UVカットフィルム下でのマルハナバチ利用について
- ・ハチの種類・個体差、ハウスの構造、気象条件、農薬の影響、花粉量等によって、飛翔に差が出る場合があります。詳しくはマルハナバチメーカーにお問い合わせください。

お願い 樹脂コートされたパイプやハウス部材に、フィルムが貼り付くことがあります。万一貼り付いた場合は、フィルムが貼り付いた部分を濡らして少しずつはがしてください。

取扱店

三菱樹脂アグリドリーム株式会社

本社 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町1-2-2 三菱樹脂ビル TEL 03-3279-3241 FAX 03-3279-6757